ドラゴンボールＺ　極限バトル！！三大超サイヤ人（1992）

Dragon Ball Z : Super Android 13!

メディア 映画　アニメ
ジャンル アドベンチャー　アクション
製作国 日本
色彩 Color
時間 45分
初公開日 1992/07/11

【解説】

ファミリー向けの劇場用プログラム「東映アニメフェア」の一環として上映された、同題の人気TVアニメ番外編。本作はその第7弾にあたり、『ドラゴンボール』関連の映画としては通算十本目に該当する。

悟空を倒すために製造した人造人間の反逆で殺されてしまったドクター・ゲロ。しかしその遺志は研究所地下のコンピューターが引き継ぎ、新たな人造人間が生まれようとしていた。都で買い物をしていた悟空たちはいきなり二体の刺客に襲われ、凄まじい戦闘力を秘めながら気を感じさせないところから悟空は相手を人造人間と看破。戦いの場を氷河地帯へと移し、トランクスも救援に駆けつけるが敵はこちらのデータを知り尽くしている。さらに、人造人間はもうひとり存在していた……。

前作より登場のベジータに加え、今回からもうひとりの人気キャラ・トランクスも参戦。敵味方入り乱れてのド派手なチームバトルは、劇場版ならではという数々のお約束を踏襲しており、様式美をも感じさせる一作だ。

【クレジット】

監督	菊池一仁	
製作	今田智憲	
	安齊富夫	
企画	森下孝三	
	清水賢治	
	金田耕司	
	週刊少年ジャンプ	
原作	鳥山明	
脚本	小山高生	
作画監督	前田みのる	
撮影	武井利晴	
美術	長崎斉	
編集	福光伸一	
音楽	菊池俊輔	
声の出演	野沢雅子	孫悟空
	田中真弓	クリリン
	古川登志夫	ピッコロ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.